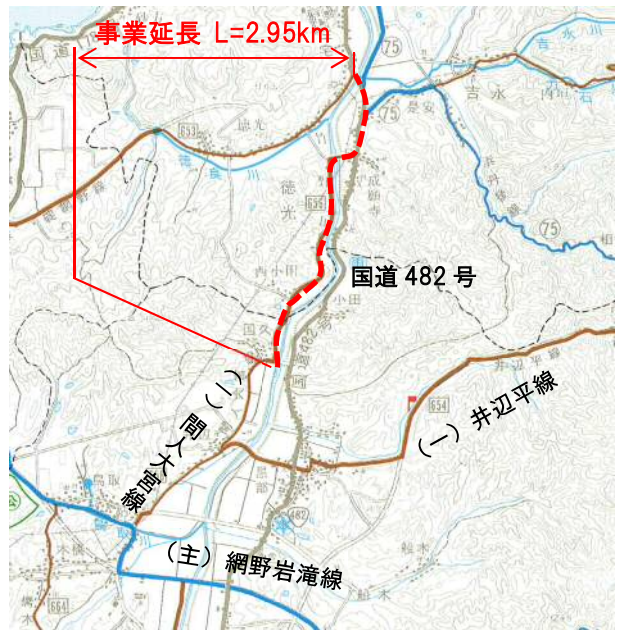


道路事業事前評価調書

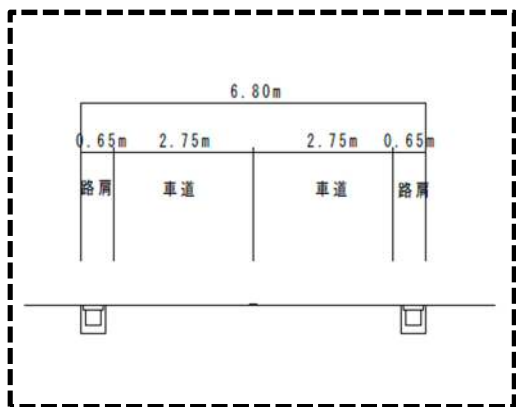
路線・河川等名	一般国道482号	事業名	道路整備事業	補助・単独の別	補助
事業主体	京都府	事業箇所（区間）	<small>きょうたんごしたんごちやうみやけ やさかちやうくにひさ</small> 京丹後市丹後町三宅～弥栄町国久地内		
事業概要	目的	一般国道482号は、宮津市を起点として、丹後半島を周回し、兵庫県を経て、鳥取県米子市に至る幹線道路で、府県間や府内市町間の交流・連携と沿線地域の生活や経済活動を担う重要な路線である。このうち丹後地域においては、観光周遊ルートの一部を形成し、京丹後市の中心地である峰山市街地と旧丹後町とを結ぶ幹線道路として重要な役割を担っており、さらには、経ヶ岬にアメリカ軍のXバンドレーダーの配備計画があり、その配備基地へのアクセス道路として新たな役割を担う重要な路線でもある。 当該区間は、緊急輸送道路であるものの、線形不良で道路幅員が狭い状況であることから、バイパス道路の整備により、線形改良、幅員拡幅等を図り、緊急輸送道路としての機能強化、車両の安全性・走行性の向上を図るものである。			
	内容	整備延長 L = 2.95 km 現況幅員 W = 6.8 m 2車線 歩道なし 計画幅員 W = 8.0～10.5 m 2車線 一部歩道あり（片側2.5m） 事業費 約9.5億円			
	上位計画等	明日の京都 丹後地域振興計画			
	スケジュール	着手年度 平成26年度 完成予定年度 平成33年度			
事業の社会経済情勢及び地元情勢等	事業を巡る社会経済情勢及び地元情勢等	○自動車交通量 4,162台/12hr ○自転車・歩行者交通量 134人・台/12hr ○災害時における緊急輸送道路（第2次）に指定 ○Xバンドレーダー配備基地へのアクセス道路			
事業の有効性	事業の効果及び費用対便益等	○バイパス道路の整備により車両の円滑な通行が可能となり、車両の安全な通行環境が確保できる。 ○通過交通が現道からバイパス道路に転換することから、現道を通行する歩行者等の安心・安全な通行が可能となり、沿道環境が向上する。			
事業の効率性等	コスト削減代替案立案等の可能性及び良好な環境形成・保全	○バイパス道路の築造による線形改良、歩道設置により、歩行者及び車両の交通環境が改善する。 ○事業地内で発生する切土を盛土に活用し、土砂の有効利用を図る。 ○緊急輸送道路としての機能強化を図る。			
総合評価	本事業は安心・安全な通行環境の向上を図るため、新規着手の必要がある。				



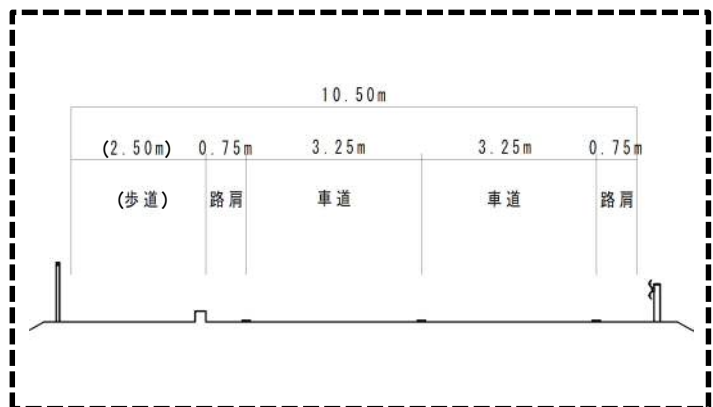
【広域位置図】



【位置図】



【現況横断面図】



【計画横断面図（歩道あり区間）】



至 峰山市街地



至 峰山市街地

【現況写真】